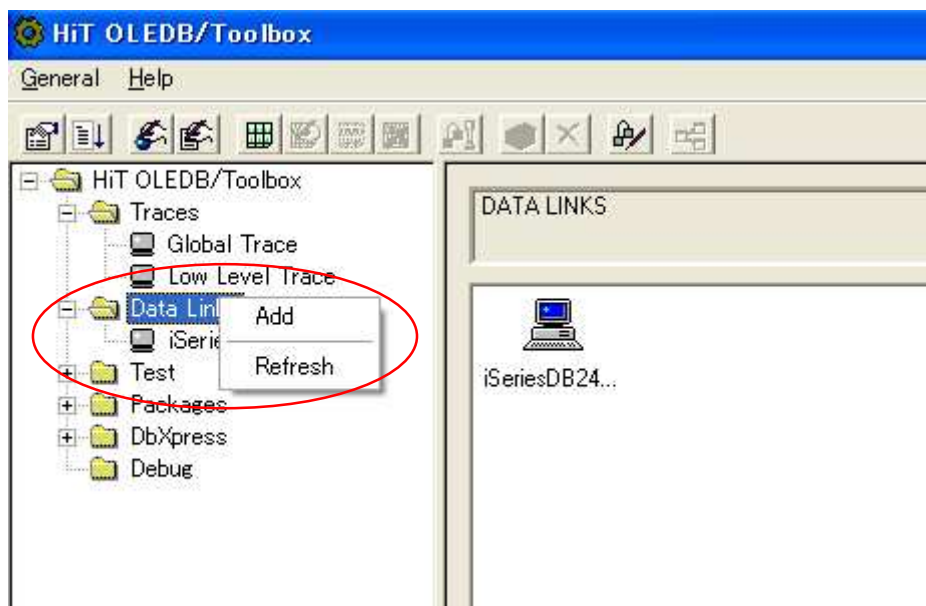
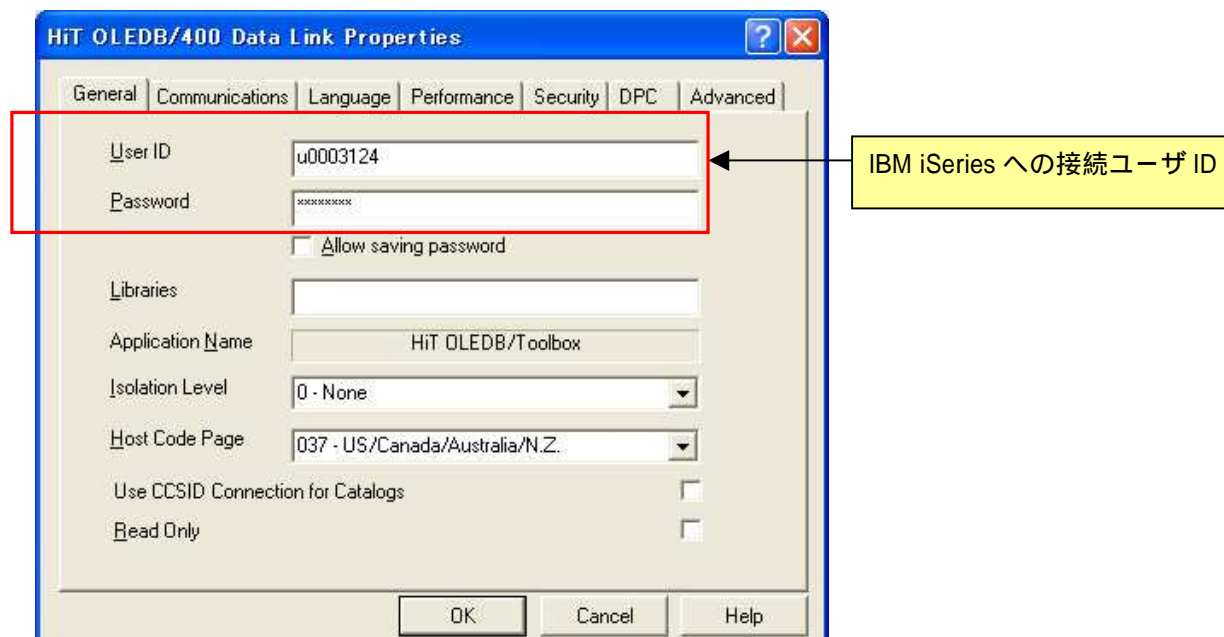


HiT OLEDB/400 の設定・操作手順書

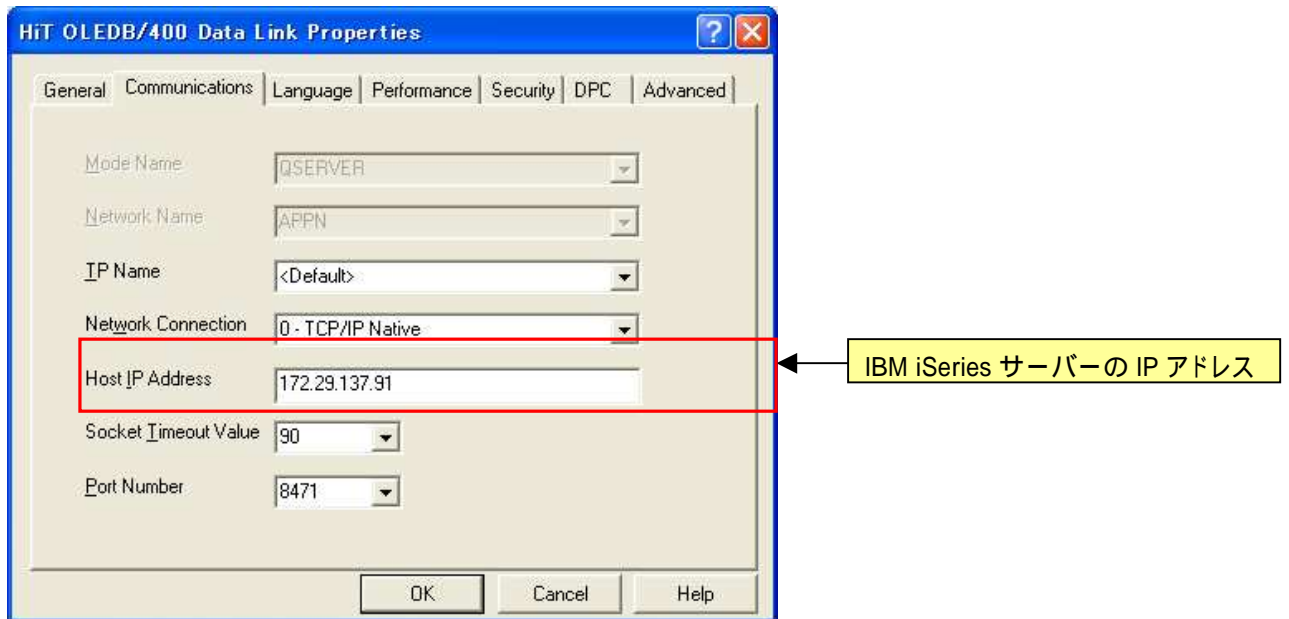
(1) 「スタート > プログラム > Hit OLEDB 400 > Hit OLEDB 400 Toolbox」を起動します。新しいデータリンクを作成します。左側のツリーメニューの「Data Link」を右クリックして、「Add」を選択する。



(2) 作成されたデータリンクをダブルクリックします。「HiT OLEDB/400 Data Link Properties」画面が表示されます。「General」タブの情報指定します。

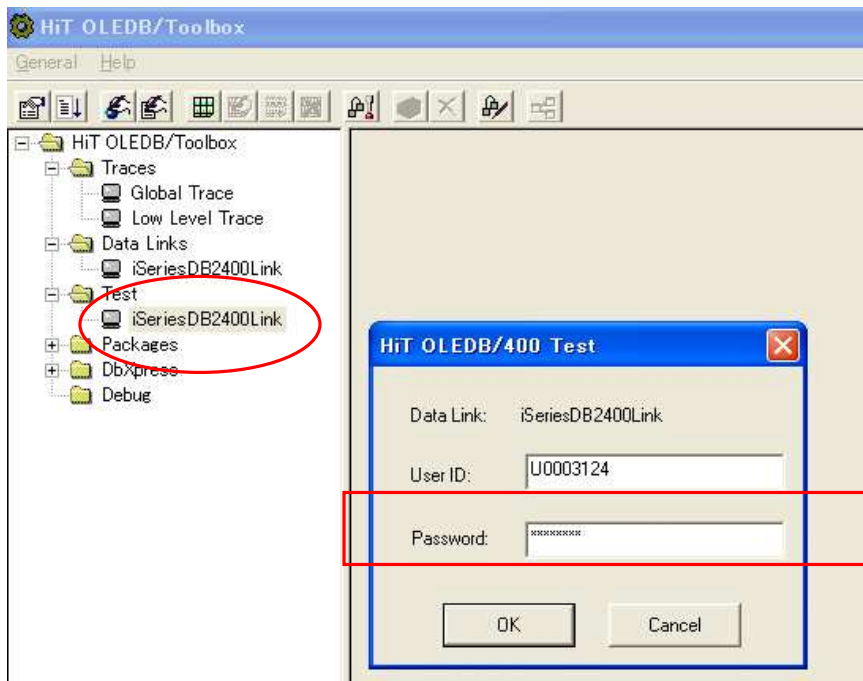


(3) 「Communications」タブの情報を指定します。

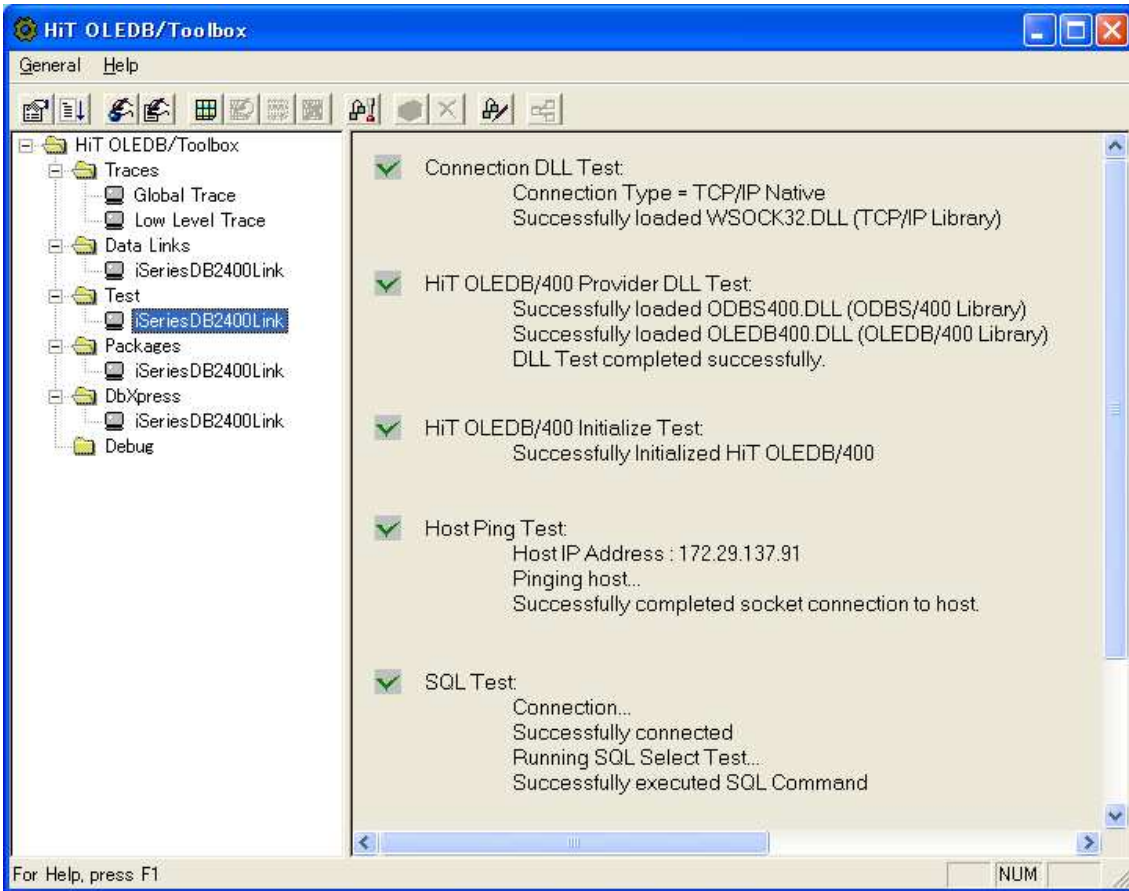


(4) 「OK」ボタンを押下します。

(5) 「Test」を選択して、該当するデータリンクをダブルクリックします。「HiT OLEDB/400 Test」ダイアログが表示されます。パスワードを入力します。



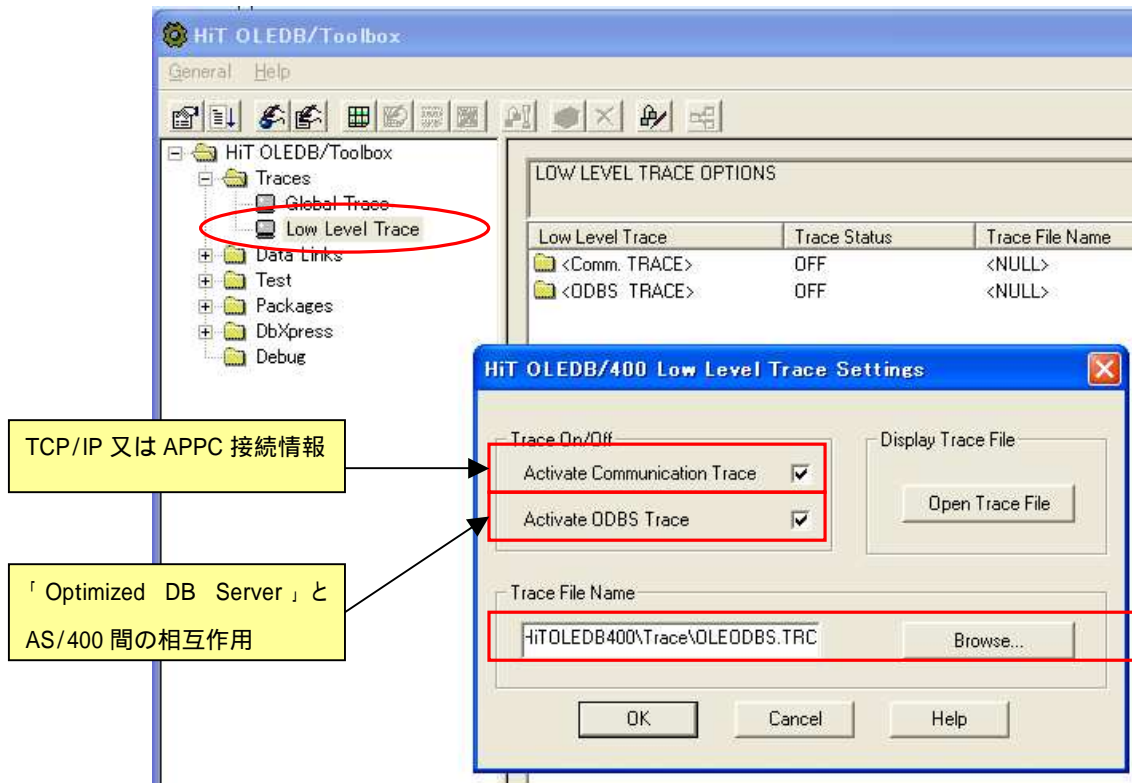
(6) テストが行なった後、サーバーへの接続は正常かどうかの確認情報、メッセージが表示されます。



(7) トレースログについて

HiT OLEDB/400 の操作トレースファイルを作成することができます。トレース方法は2種類あります。「Global Trace」は使用された OLEDB インタフェースメソッドをトレースするためのログファイルです。「Low Level Trace」はクライアント PC と iSeries サーバー間のデータ交換のバッファ情報のためのログファイルです。

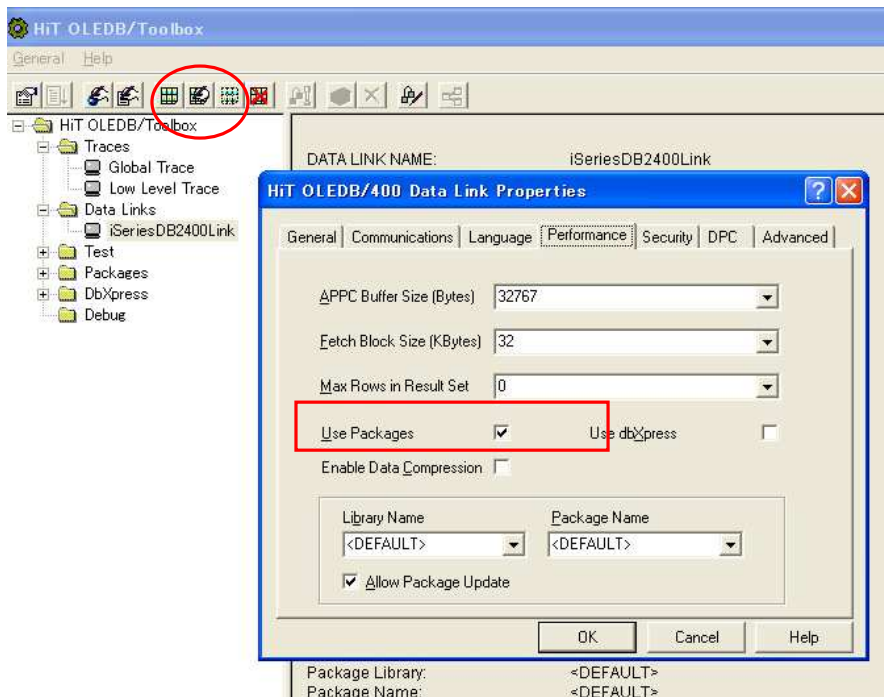
「Low Level Trace」を使用可能に設定する場合は、「Trace」の「Low Level Trace」をダブルクリックして、「HiT OLEDB/400 Low Level Trace Settings」ダイアログで「Activate Communication Trace」と「Activate ODBS Trace」をチェックします。最後に「Trace File Name」テキストボックスでトレースファイルを指定します。



(8) パッケージについて

パッケージ(SQL パッケージ)は AS/400 ライブラリオブジェクトです。パッケージの中にパラメータとコンパイルした SQL 分が含まれています。パッケージを使用すると DB へのアクセス・実行期間を最適化されます。

パッケージを使用可能に設定する場合は、該当するデータリンクを選択して、データリンク編集アイコンを押下したら「HiT OLEDB/400 Data Link Properties」ダイアログが表示されます。「Performance」タブを押下して、「Use Packages」をチェックします。



(9) DbXpress について

DbXpress はデータベース接続情報、クエリー等をロカルシステムに格納(キャッシュ)する HiTOLEDB の機能です。DBXpress を使用する場合は、該当するデータリンクを選択して、データリンク編集アイコンを押下したら「HIT OLEDB/400 Data Link Properties」ダイアログが表示されます。「Performance」タブを押下して、「Use dbXpress」をチェックします。

